

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	ホーム周りや共有空間・居室のコンセントの埃などの、掃除や点検を充実させる。	定期的な掃除・点検を行い、チェック表へ記入する。 火災への危険性がある個所への意識を持ち防災に努める。	項目をまとめたチェック表を作成し、安全点検を行う。	1ヶ月
2	53	経年と共に物品も増えてくる。定期的に破損や掲示物の傷みなどの確認をする。	ホーム全体の掲示物や置物など、今に合った物とする。	月の頭に、ホーム全体の見直しを行う。 日々職員の発想を豊かにし行動に移す。	1ヶ月
3	54	居室の空間がゆとりあるためか、ものさみしい居室も見られる。馴染みの品や、職員のアイデアを生かした居室作りも良い。	写真やカレンダーなど、家族を思い出せる空間、季節を感じられる空間作りを手作りする。	ご家族へ馴染みの品や必要性を伝える。 職員のアイデアを生かし、利用者の居心地の良い空間作りをする。	2ヶ月
4	30	入居者の使用する歯ブラシは準備されている物を使用している。 より良い口腔ケアに繋げるには、歯科医からの歯ブラシの選択についてのアドバイスを受けるのも良い。	職員の勉強会等で、専門医からの講習会を開き、口腔ケアの必要性を学ぶ。	訪問歯科医や協力願い、歯ブラシや口腔ケアについてアドバイス等受け実践に繋げる。	6ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。